

Warm heart and attentive medical care

横浜中央病院
看護部のご案内

YOKOHAMA
CHUO
HOSPITAL



◆ 病院の基本理念 「温かい心と気配りの医療」

◆ 看護部の理念 互いの“心によりそう看護”を提供します

「心によりそう看護」とは、患者さんだけではなく、すべての医療人も対象にしています。『HEART』心の豊かさ、根拠のある看護、誠実な行動、尊敬・尊重、確かな技術などを備え、地域の医療・看護・介護を支える方々とともに、地域医療に貢献してまいります。



◆ 看護部の方針

1. 患者さんの権利を尊重し、温かい思いやりのある看護を提供します
2. 科学的根拠に基づき、安全・安心な看護の提供に努めます
3. 他職種と連携し、患者さん中心のチーム医療を行います
4. その人らしく生きられるように、地域と連携し継続看護の質を高めます
5. 専門職として自己研鑽に努めます
6. 安心して働き続けられる職場環境づくりを目指します



キャリア支援

ひとりひとりの看護師が、自分らしく看護職としてのキャリアをデザインできるように支援体制を整えています。

1. JCHO 看護師キャリアラダー、マネジメントラダーによる教育研修

【JCHO 横浜中央病院キャリアラダー】

JCHO看護師キャリアラダーに基づき、新人からエキスパートまで段階を踏んで成長できるように研修が準備されています。

キャリアラダーは、看護部の理念を実現するための「倫理」、『看護実践能力』である「ニーズをとらえる力」「ケアする力」「協働する力」「意思決定を支える力」、『組織的役割遂行能力』、『自己教育・研究能力』で構成されています。



中途採用者の方には、経験に応じメンターがついてサポートしています。

- レベル V
- ・自施設の目標達成に向けて組織改革に必要な建設的意見を提案でき、具体策を主体的に実践する
 - ・より複雑な状況において、ケアの受け手にとっての最適な手段を選択し QOL を高めるための看護を実践する
 - ・単独で専門領域や高度な看護技術等についての自己教育活動を展開することができる。主となり研究活動を実践できる。看護単位における教育的役割がとれる

レベル IV

- ・自施設の目標達成に向けて主体的に実践する
- ・幅広い視野で予測的判断をもち看護を実践する
- ・自己のキャリア開発に関して目指す方向に主体的に研究的に取り組み、後輩のロールモデルとなることができる

レベル III

- ・所属部署の目標達成に向けて主体的に実践する
- ・ケアの受け手に合う個別的な看護を実践する
- ・自己の学習活動に積極的に取り組むとともに、新人や看護学生に対する指導的な役割を実践することができる

レベル II

- ・組織の一員としての役割を理解し、所属部署の目標を意識して行動する
- ・標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践する
- ・自己の課題を明確化し、達成に向けた学習活動を展開することができる

レベル I

- ・JCHO 及び自施設の理念と使命を理解し、組織の一員としての自覚を持って行動する
- ・基本的な看護手順に従い必要に応じ助言を得て看護を実践する
- ・自己の課題を指導によって発見し、自主的な学習に取り組むことができる

レベルⅠ（新人教育研修）

基本的な看護技術を確認し、
原理原則を踏まえた臨床看護技術を学びます。
その人の体験を大切にしながら、
確実な技術の習得を目指します。

1年目の
新人教育
プログラム(例)

- 社会人基礎
- 地域を理解する多職種研修
- 安全管理・感染
- 看護技術
- 看護過程・記録

- 看護技術
採血・モニター
注射
- ME機器

- 急変時の看護
- 多重課題
- リフレッシュ研修
- 輸血の取扱

- 入退院支援
- 災害看護

- 1年の振り返り
- リフレクション

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月



ローテーション研修(HCU、手術室、病棟)

修了式

新人看護師の1日



2. 特定行為研修

診療補助のうち、高度で専門的な知識・技能等を必要とする行為であり、研修を修了した看護師が手順書に基づき行うことができます。当院では、11区分の研修を実施しています。5年以上の臨床経験がある看護師で希望する場合に、働きながら研修を受講することが可能です。

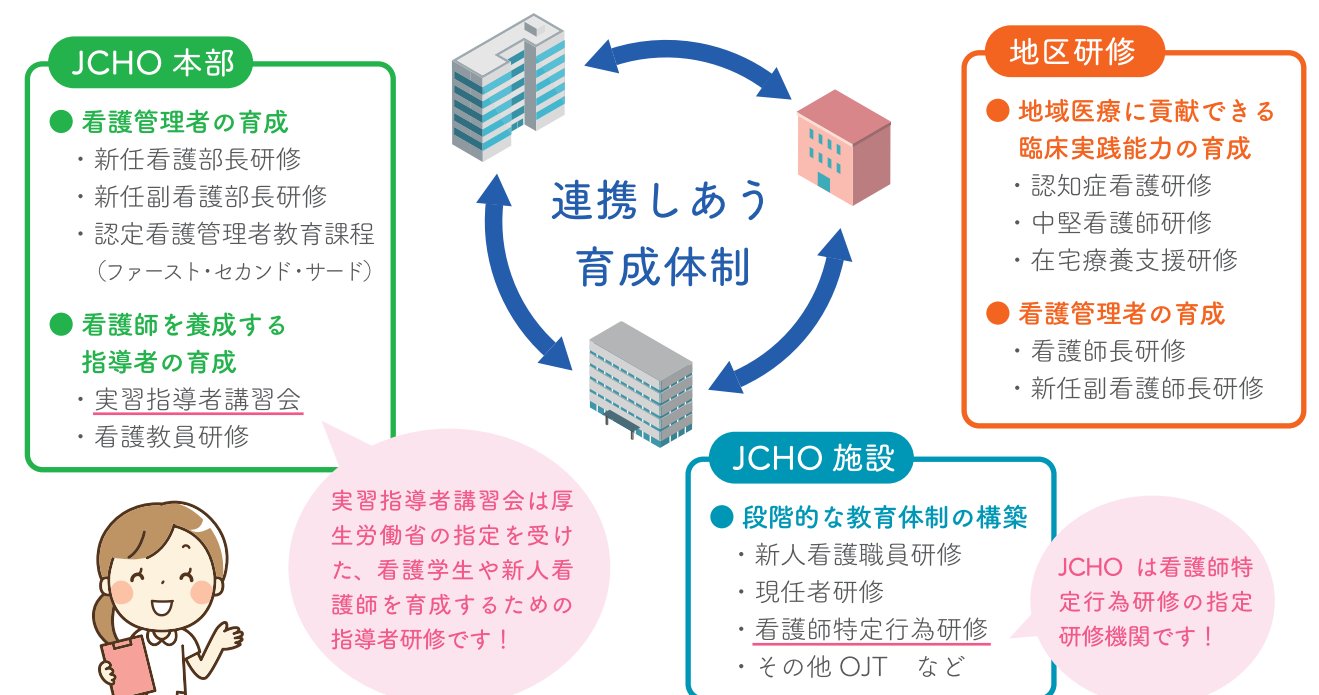
当院で習得可能な区分

- 「呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連」
- 「呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連」
- 「ろう孔管理関連」
- 「栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連」
- 「栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連」
- 「創傷管理関連」
- 「動脈血液ガス分析関連」
- 「透析管理関連」
- 「栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連」
- 「感染に係る薬剤投与関連」
- 「血糖コントロールに係る薬剤投与関連」



4. 看護師としての成長を支える研修体制

～院内研修+JCHO 地区研修+JCHO 本部研修～



3. JCHO キャリアアドバイザーによる支援体制



看護師が生き生きと活躍し継続的に働き続けられるよう、キャリア支援、キャリア開発を行うキャリアアドバイザー（JCA：JCHO キャリアアドバイザー）が、院内に在籍しています。キャリアについて、所属長や先輩に加え、キャリアアドバイザーに相談することができます。

先輩からのメッセージ

HCU病棟は全診療科の患者さんが対象であるため、幅広く疾患や看護に関して学ぶことができます。当院は中華街や山下公園などのレジャースポットが近いので、仕事が終わってから職場の仲間と出かけることでリフレッシュできる環境にあります。



教育体制に魅力を感じ入職しました。看護師に必要なスキルや姿勢を1年目からしっかり学ぶことができました。2年目以降もキャリアラダーで段階的にステップアップできるよう支援してもらっています。様々な教育体制、研修が当院の魅力です。

スペシャリストの活動

★★★★★★

認定・専門看護師

★★★★★★

特定の看護分野における熟練した看護技術及び知識を用いて水準の高い看護実践ができる看護師で、認定看護師は「実践・指導・相談」、専門看護師は「実践・相談・調整・倫理調整・教育・研究」の役割を担い、看護の質向上に努めています。



もっと詳しく
Check

★手術看護認定看護師

手術は患者さんにとって、一生に一度あるかないかの経験となります。不安や疑問に寄り添って、前向きに手術と向き合えるようにお手伝いいたします。手術を受ける患者さんが、その人らしく手術を受け入れ、乗り越えられるように、術前・術中・術後の関わりを積極的に行っています。手術はチーム医療です。同じ目標をもって、安全で安心な手術の提供ができるように、チーム医療のキーパーソンとして、努めています。

★がん化学療法看護認定看護師

抗がん剤治療を受ける患者さんの QOL の向上を目指し活動しています。また、月に 1 回、意思決定支援、副作用対策など、多職種と一緒にカンファレンスを行い、患者さんやご家族の心に寄り添うケアを目指しています。

★がん看護専門看護師

がんの病を抱えても、そのひとが自分らしく生きることができるよう、支援することを心がけています。また、地域を含めたチーム医療が機能するよう、調整なども行っています。

★感染管理認定看護師

病院内のあらゆる感染の危険から患者さん、ご家族、面会者はもちろんのこと、病院職員を含めた全ての人々を守るため、「安心できる医療環境の提供!」を目標に活動しています。院内感染対策チーム (ICT) の一員として環境、抗菌薬ラウンドを実施し、様々な部署からのコンサルテーションを行い感染防止に努めています。

★皮膚・排泄ケア認定看護師

褥瘡 (床ずれ) などの創傷、ストーマ (人工肛門・膀胱) 保有者や失禁を伴う患者さんに対し、専門的な創傷管理や排泄管理を行います。それぞれの患者さんに適した創傷管理や排泄管理、予防的・治療的スキンケアを行うことで、患者さんやご家族が安心して日常生活を送ることができるよう、お手伝いします。特定行為研修「創傷管理関連」「創部ドレーン関連」「栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連」を修了いたしました。看護の関わりの中で、必要なケアをタイムリーに行うことで、患者さんがその人らしく生きることを支えられるよう、努めています。

ACCESS

周辺環境

JR 石川町駅やみなとみらい線元町・中華街駅から近く、おしゃれな店舗が並んだ元町通りや中華街に隣接して立地。
オフタイムに“港・ヨコハマ”を存分に体感できる環境に恵まれているのも魅力です。



横浜スタジアムで職場の
同僚と野球観戦！

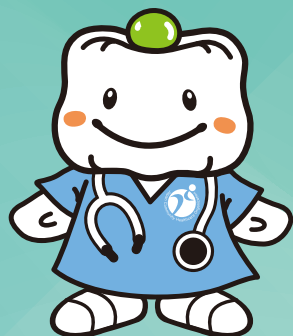


Stadium



横浜中華街

China Town



よこちゅうまい

情熱とやる気が皮いっぱいに詰まっています



独立行政法人 地域医療機能推進機構

横浜中央病院

Yokohama Chuo Hospital

許可病床数 250床

(一般194床、HCU6床、地域包括ケア50床)

診療科 内科 腎臓内科 人工透析内科 呼吸器内科 消化器・肝臓内科 循環器内科
血管内科 外科 消化器外科 乳腺外科 大腸外科 肛門外科 呼吸器外科
化学療法外科 血管外科 整形外科 脳神経外科 泌尿器科 婦人科 皮膚科
眼科 放射線科 麻酔科 ペインクリニック科 リハビリテーション科
歯科口腔外科 病理診断科 救急科 形成外科

附属施設 健康管理センター 訪問看護ステーション

〒231-8553 横浜市中区山下町268番地

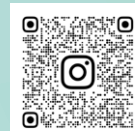
TEL.045-641-1921 (代表)

FAX.045-671-9872

<https://yokohama.jcho.go.jp>



看護部HP



インスタグラム